

超高齢社会における 正しいインプラント 治療のあり方 11

越前谷澄典、岩城正明、川口和子、鈴木仙一

章

1.1

65歳以上が人口の25%を超えると
何が起こるのか？ 12

- 1.1.1 超高齢社会におけるインプラントの役割 12
- 1.1.2 オーラル・フレイルの予防とインプラントの関係 12
- 1.1.3 高齢者が25%を超えた時のインプラント治療の必要性 16
- 1.1.4 高齢者へのインプラント治療の問題点 17

1.2

有病者の割合が増えるとインプラント治療において何が起こるのか？ 18

- 1.2.1 術前検査の必要性 18
- 1.2.2 術前検査の実際 18
- 1.2.3 医科との連携の重要性 20

1.3

超高齢社会になるとインプラント術後管理はどうなるのか？ 22

- 1.3.1 術後管理における注意事項 22
- 1.3.2 インプラントの目的と術後管理 23
- 1.3.3 口腔周囲筋のプロビジョナルレストレーション装着期間中のトレーニングと術後ケア 23

超高齢社会におけるインプラント治療のための内科学 25

今井恭一郎、天川智央、脇田雅文

2.1 これからのインプラント治療に必要な全身疾患把握のための問診 26

2.1.1 超高齢社会における問診とコミュニケーションの重要性 26

2.1.2 問診票の各項目のポイント 26

2.1.3 高血圧症 29

2.1.4 糖尿病 29

2.1.5 虚血性心疾患 30

2.1.6 気管支喘息 31

2.1.7 腎不全（透析患者） 31

2.1.8 ビスフォスフォネート（BP）製剤使用患者 32

2.1.9 インプラント治療における静脈内鎮静法 33

2.1.10 インプラント治療における緊急時の対応 35

2.1.11 超高齢社会におけるインプラント治療の未来 35

2.2 インプラント治療における抗菌薬と鎮痛薬の投与 36

2.2.1 インプラント治療における抗菌薬の治療投与と予防投与 36

2.2.2 インプラント治療における鎮痛薬の投与 37

2.3 インプラント治療で使用する抗菌薬・鎮痛薬一覧 40

3章

ファイナル レストレーション 装着後の口腔周囲筋 ケアとは？ 41

越前谷澄典、新井聖範、長尾龍典、五十嵐 一

3.1

プロビジョナルレストレーション
装着時の口腔周囲筋
トレーニングの継続の意義 42

3.1.1 プロビジョナルレストレーション装着時
の口腔周囲筋トレーニングの意義 42

3.1.2 ファイナルレストレーション装着後
に行う口腔周囲筋ケアの意義 46

3.1.3 プロビジョナルレストレーション装着時
の口腔周囲筋トレーニングの
メンテナンス時における継続の意義 46

3.2

ファイナルレストレーション装着後の口腔周囲筋ケアの種類 50

3.2.1 ファイナルレストレーション装着後のMFT 50

3.2.2 各種ファイナルレストレーション装着後の口腔周囲筋ケア 50

3.3

口腔周囲筋トレーニング一覧 54

ファイナルレストレーション 装着後の口腔周囲筋ケアの実践

59

新井聖範、安岡大志、村松弘康、庄野太郎

4.1 ファイナルレストレーション装着後の口腔周囲筋ケアとメンテナンス 60

- 4.1.1 ファイナルレストレーション装着後の口腔周囲筋のケア 60
- 4.1.2 咬合の変化への対応 61
- 4.1.3 口腔周囲筋のケア 62
- 4.1.4 上部構造およびインプラントのケア 65
- 4.1.5 食事および口腔衛生状態のケア 65
- 4.1.6 パラファンクションへの対応 66
- 4.1.7 プロポーションとモチベーション 66

4.2 ファイナルレストレーション装着後の咀嚼・嚥下と食事 68

- 4.2.1 ファイナルレストレーション装着後の咀嚼と食事 68
- 4.2.2 ファイナルレストレーション装着後の嚥下と食事 69
- 4.2.3 摂食・嚥下における高齢者への配慮 71
- 4.2.4 もっとも高い階級の“食医” 75

4.3 ファイナルレストレーション装着後のマウスピースの活用法 76

- 4.3.1 パラファンクション：異常機能習癖 76
- 4.3.2 マウスピースの活用 77
- 4.3.3 マウスピースの種類 78
- 4.3.4 マウスピースを使用しない場合に起こる関連痛 79
- 4.3.5 マウスピースの指導・管理 83
- 4.3.6 マウスピースで何を守るのか？ 83

長期的観点から 見たインプラント 補綴の上部構造の 材料、設計および 装着方法 85

新井聖範、長谷川 孝、庄野太一郎

章

5.1

インプラント補綴の 上部構造の材料 86

- 5.1.1 長期的観点から見たインプラント補綴の
上部構造の材料 86
- 5.1.2 インプラント補綴の上部構造の構成 86
- 5.1.3 上部構造の材料と組み合わせ 90
- 5.1.4 インプラント上部構造に特有のデザイン
“Individual Crown” 92
- 5.1.5 最強の上部構造材料は存在するのか？ 93

5.2

インプラント補綴の上部構造の設計と解剖 94

- 5.2.1 長期的観点から見たインプラント上部構造の設計 94
- 5.2.2 上部構造設計概論 94
- 5.2.3 上部構造設計各論 99
- 5.2.4 トップダウントリートメント 104

5.3

インプラント補綴の上部構造の装着方法および固定方法 106

- 5.3.1 長期的観点から見たインプラント上部構造の装着方法 106
- 5.3.2 上部構造装着時の確認事項 107
- 5.3.3 アクセスホールの封鎖 109
- 5.3.4 長期的観点からセメント固定とスクリュー固定の利点・欠点を読み解く 112
- 5.3.5 さらに咀嚼力の回復を目指して 112

インプラント4,706本を 即時機能回復における即時荷重で 応用した統計からわかること 113

森本太一朗、五十嵐 一

6.1 インプラント治療による即時機能回復を目的とした即時荷重患者の統計結果 114

6.2 インプラント即時荷重患者の統計結果の詳細 116

6.2.1 全顎固定性即時荷重インプラントの統計 116

6.2.2 今後の全顎固定性即時荷重インプラントのエビデンス 133

6.3 インプラント治療による即時機能回復を
目的とした即時荷重患者の統計結果
－3大トピックス－ 134

6.3.1 統計結果の3大トピックス 134

6.3.2 即時荷重のインプラント生存率 134

6.3.3 欠損部と抜歯窩へのインプラント埋入の比較 134

6.3.4 顎関節症との関係 135